

2002年1月29日

関係各位

オリックス証券株式会社

コールセンター受付売買委託手数料引下げおよび一口処理の実施について

オリックス証券株式会社「オリックス オンライン」では2002年3月1日よりコールセンターで注文を受け付けた場合の売買委託手数料を約定代金×0.4%に引下げ、一本化するとともに、「一口処理」の実施を行います。

<開始時期> 2002年3月1日約定分より

<実施内容>

(1) 手数料を下記の通り改訂

		改訂前 (2002年2月28日迄)	改訂後 (2002年3月1日以降)
現物	成行注文	約定代金の0.4% (下限3000円/上限50,000円)	約定代金の 0.4% (下限 2,500 円/上限30,000円)
	指値注文	約定代金の0.45% (下限3500円/上限50,000円)	
信用	成行注文	約定代金の0.45% (下限3000円/上限50,000円)	
	指値注文	約定代金の0.5% (下限3500円/上限50,000円)	

*ご利用に応じたポイント割引(最大35%引き)適用で、上記改訂後手数料はさらに約定代金の0.26%(下限1,625円/上限19,500円)まで下がります。

*REIT・ETFについては上記手数料の半額となります

(2) コールセンター受付分での「一口注文*」を実施

一口注文の場合、下記のように細かい注文が低コストで可能になります。

例) 約定代金①50万円②60万円の2つの注文の手数は

- ・通常: ①50万円×0.4%⇒下限2,500円+②60万円×0.4%⇒下限2,500円=5000円
- ・一口: ①50万円+②60万円=110万円 110万円×0.4%=4400円

*約定日、銘柄、市場、取引区分(現物・信用)、注文区分(指値・成行)、売買区分、課税区分がすべて同一の注文の場合は、「一口」と考え、当日の約定代金を合算し、一約定として手数料を算出いたします。

オリックス オンラインでは高いスキルレベルのコールセンターの実現を目指し、サービスの向上を進めて参りました。おかげさまで当社アンケートでは90%以上のお客様にご満足いただいております。さらにお客様にとってコストにおいてもよりご満足いただけるよう、内部コスト構造の改善をはかり今回の手数料改訂を実施することといたしました。

今後もお客様のご投資損益に直接寄与すべく、手数料値下げを常に念頭に置き挑戦してまいります。